

グローバル好配当株 オープン

【運用報告書(全体版)】

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2005年7月22日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界各国・地域の株式へ投資することにより、安定した配当収入の確保とともに長期的な信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 グローバル好配当株マザーファンド 世界各国の株式
当ファンドの運用方法	■世界主要国・地域の好配当株式に分散投資します。 ■3つの地域に均等投資します。 ■北米地域／欧州地域／アジア・オセアニア地域への投資比率は、概ね均等とすることを基本とします。 ■実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 グローバル好配当株マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■毎月8日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

第42作成期（2026年1月9日から2026年7月8日まで）

第 **244** 期 / 第 **245** 期 / 第 **246** 期
決算日2026年2月9日 決算日2026年3月9日 決算日2026年4月8日

第 **247** 期 / 第 **248** 期 / 第 **249** 期
決算日2026年5月8日 決算日2026年6月8日 決算日2026年7月8日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界各国・地域の株式へ投資することにより、安定した配当収入の確保とともに長期的な信託財産の成長を図ることを目標として運用を行います。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

 **三井住友DSアセットマネジメント**
〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

グローバル好配当株オープン

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株式組入 比 率	投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
220期 (2024年 2 月 8 日)	11,424	20	4.6	582.11	6.6	95.6	1.8	60,311
221期 (2024年 3 月 8 日)	11,906	20	4.4	604.69	3.9	96.0	2.1	62,285
222期 (2024年 4 月 8 日)	12,372	20	4.1	624.12	3.2	93.5	2.1	64,283
223期 (2024年 5 月 8 日)	12,811	20	3.7	638.29	2.3	92.2	3.7	66,111
224期 (2024年 6 月10日)	13,182	20	3.1	663.33	3.9	91.5	3.7	67,579
225期 (2024年 7 月 8 日)	13,613	20	3.4	699.96	5.5	92.7	3.7	69,223
226期 (2024年 8 月 8 日)	12,002	20	△11.7	599.90	△14.3	94.3	2.6	60,494
227期 (2024年 9 月 9 日)	12,130	20	1.2	612.38	2.1	93.7	2.7	60,909
228期 (2024年10月 8 日)	13,204	20	9.0	664.30	8.5	94.7	1.4	66,025
229期 (2024年11月 8 日)	13,470	20	2.2	708.64	6.7	96.4	1.4	66,879
230期 (2024年12月 9 日)	13,093	20	△ 2.7	706.99	△ 0.2	96.6	1.4	64,626
231期 (2025年 1 月 8 日)	13,460	20	3.0	723.09	2.3	95.8	1.5	66,146
232期 (2025年 2 月10日)	13,179	20	△ 1.9	714.02	△ 1.3	95.2	1.4	64,439
233期 (2025年 3 月10日)	13,124	20	△ 0.3	676.90	△ 5.2	95.5	1.4	63,904
234期 (2025年 4 月 8 日)	11,747	20	△10.3	594.24	△12.2	95.7	1.5	57,009
235期 (2025年 5 月 8 日)	12,805	20	9.2	655.09	10.2	95.2	1.5	61,770
236期 (2025年 6 月 9 日)	13,543	20	5.9	701.56	7.1	94.1	2.5	64,956
237期 (2025年 7 月 8 日)	13,845	20	2.4	729.89	4.0	95.1	1.5	66,102
238期 (2025年 8 月 8 日)	14,227	20	2.9	747.76	2.4	96.6	1.5	67,516
239期 (2025年 9 月 8 日)	14,660	20	3.2	772.28	3.3	96.0	1.5	69,189
240期 (2025年10月 8 日)	15,302	20	4.5	819.95	6.2	95.2	1.5	71,755
241期 (2025年11月10日)	15,420	20	0.9	828.08	1.0	96.2	1.6	71,891
242期 (2025年12月 8 日)	15,739	20	2.2	854.40	3.2	95.9	1.5	72,973
243期 (2026年 1 月 8 日)	16,337	20	3.9	878.04	2.8	95.8	1.5	75,354
244期 (2026年 2 月 9 日)	17,257	20	5.8	886.77	1.0	95.8	0.8	79,150
245期 (2026年 3 月 9 日)	16,981	20	△ 1.5	873.74	△ 1.5	96.2	0.9	77,556
246期 (2026年 4 月 8 日)	17,275	20	1.8	859.75	△ 1.6	96.2	1.0	78,735
247期 (2026年 5 月 8 日)	17,450	20	1.1	934.02	8.6	95.2	1.0	79,113
248期 (2026年 6 月 8 日)	17,813	20	2.2	958.91	2.7	93.1	2.7	80,252
249期 (2026年 7 月 8 日)	18,634	20	4.7	989.66	3.2	92.8	2.8	83,534

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率 株 比	投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率		
第244期	(期 首) 2026年 1 月 8 日	円 16,337	% —	878.04	% —	% 95.8	% 1.5
	1 月末	16,638	1.8	871.29	△0.8	95.5	1.5
	(期 末) 2026年 2 月 9 日	17,277	5.8	886.77	1.0	95.8	0.8
第245期	(期 首) 2026年 2 月 9 日	17,257	—	886.77	—	95.8	0.8
	2 月末	17,618	2.1	888.27	0.2	96.2	0.9
	(期 末) 2026年 3 月 9 日	17,001	△1.5	873.74	△1.5	96.2	0.9
第246期	(期 首) 2026年 3 月 9 日	16,981	—	873.74	—	96.2	0.9
	3 月末	16,946	△0.2	833.24	△4.6	96.0	1.0
	(期 末) 2026年 4 月 8 日	17,295	1.8	859.75	△1.6	96.2	1.0
第247期	(期 首) 2026年 4 月 8 日	17,275	—	859.75	—	96.2	1.0
	4 月末	17,621	2.0	926.39	7.8	95.0	1.0
	(期 末) 2026年 5 月 8 日	17,470	1.1	934.02	8.6	95.2	1.0
第248期	(期 首) 2026年 5 月 8 日	17,450	—	934.02	—	95.2	1.0
	5 月末	17,686	1.4	970.56	3.9	93.5	2.0
	(期 末) 2026年 6 月 8 日	17,833	2.2	958.91	2.7	93.1	2.7
第249期	(期 首) 2026年 6 月 8 日	17,813	—	958.91	—	93.1	2.7
	6 月末	18,189	2.1	978.68	2.1	92.3	3.0
	(期 末) 2026年 7 月 8 日	18,654	4.7	989.66	3.2	92.8	2.8

※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

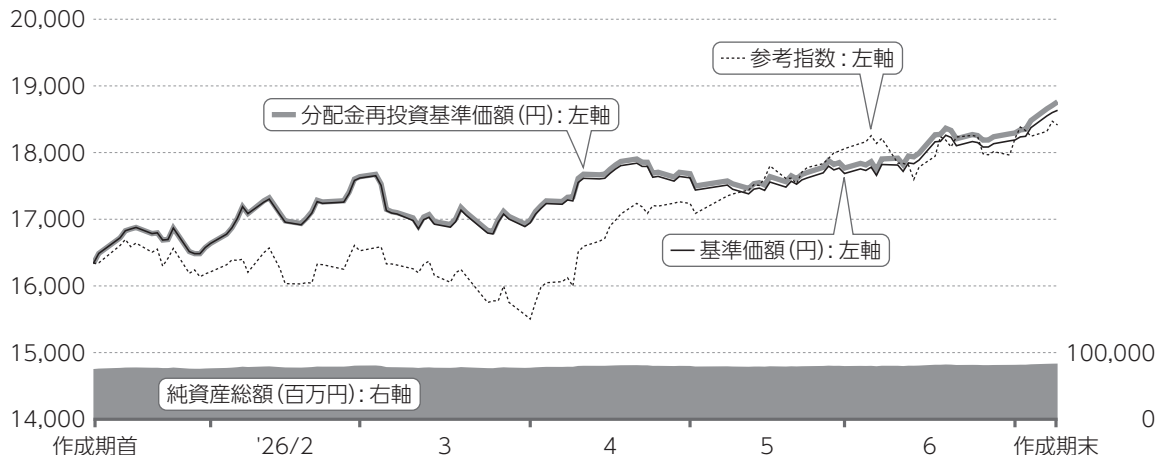
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	16,337円
作成期末	18,634円 (当作成期既払分配金120円(税引前))
騰落率	+14.8% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の好配当株式へ分散投資しました。

上昇要因

- 米国とイランの一時停戦による地政学リスクの後退や、欧米主要企業の1－3月期の良好な決算内容などもあって、4月から5月にかけてグローバル株式市場は堅調だったこと
- 米物価指標の上振れに伴う日米金利差拡大観測や、原油高による日本の貿易収支悪化懸念から、期を通じて米ドル高・円安となったこと

下落要因

- 2月末からの米国とイスラエルによるイラン攻撃を受けて、地政学リスクや資源高による景気悪化が意識され、3月にグローバル株式市場が下落したこと
- 日本政府・日銀による為替介入への警戒感などから、1月下旬から2月中旬にかけて米ドル・ユーロに対して円高となったこと

投資環境について(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場は、米ドルが円に対して上昇した一方、ユーロは円に対して概ね横ばいでした。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。

期初から2月下旬にかけては、欧米主要企業の良好な決算内容などもあって、グローバル株式市場は緩やかに上昇しました。しかしながら、米国・イスラエルによるイラン攻撃が行われると市場心理は急速に悪化し、原油など資源高による世界景気に対するマイナス効果が意識され、3月は軟調でした。

その後、米国とイランの一時停戦を受けて地政学リスクが後退したことや、欧米主要企業の1－3月期の良好な決算内容に加えて、AI関連市場の成長期待に伴う半導体銘柄の上昇もあって、反転上昇しました。6月には半導体銘柄に利益確定の売り圧力が高まったものの、期末にかけて高値圏で推移しました。

為替市場

●米ドル・円

米ドル・円は期を通じてみると米ドル高・円安となりました。

1月下旬から2月中旬にかけて、日本政府・日銀による為替介入への警戒感などから、変動性を伴いながら米ドル安・円高となりました。その後、中東情勢の緊迫化を受けた有事の米ドル買いの動きに加え、米金利が上昇したことから、3月以降は米ドル高・円安となりました。

4月末には日本政府・日銀による円買い介入とみられる動きがあったことから、一時的に米ドル安・円高に転じました。その後は、米物価指標の上振れに伴う日米金利差拡大観測や、原油高による日本の貿易収支悪化懸念から、期末にかけて米ドル買い・円売りが再び優勢となりました。

●ユーロ・円

ユーロ・円は期を通じて概ね横ばいでした。

日本政府・日銀による為替介入への警戒感などから、円が米ドルに対して上昇した

こともあって、1月下旬から2月中旬にかけてユーロ安・円高となりました。3月の中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格上昇によりユーロ圏景気の下振れ懸念が強まった一方、インフレによるECB（欧州中

央銀行）の利上げ観測も強まり、ユーロ・円相場は変動性の高い動きとなりました。

期末にかけては、日銀とECBによる利上げ観測を背景に、一進一退の動きとなりました。

ポートフォリオについて（2026年1月9日から2026年7月8日まで）

当ファンド

主要投資対象である「グローバル好配当株マザーファンド」を、期を通じて高位に組み入れました。

グローバル好配当株マザーファンド

配当利回りと今後の配当成長性に着目し、流動性や財務安定性にも留意した運用を継続しました。また、ポートフォリオ全体としての配当利回りを一定水準以上に維持するとともに、株式組入比率は高位を維持しました。

地域配分においては、北米、欧州、アジア・オセアニア地域での投資割合をほぼ均等に維持しました。

業種配分においては、銀行など金融、商業・専門サービスなど資本財・サービスを多めに保有しました。いずれの業種においても、業績動向が比較的安定している、ディフェンシブ（景気変動の影響を受けにく

い）な銘柄に軸足を置き、減配リスクを考慮した運用を行いました。

イタリア北部の住宅ローン事業の安定成長に加えて、資産運用事業からの手数料収入拡大が期待されることから、イタリアの大手金融銘柄を購入しました。また、各種業務の自動化、ロボット活用により特にオンライン事業の成長と収益性拡大が予想されることから、オーストラリアの大手スーパーマーケット銘柄も購入しました。

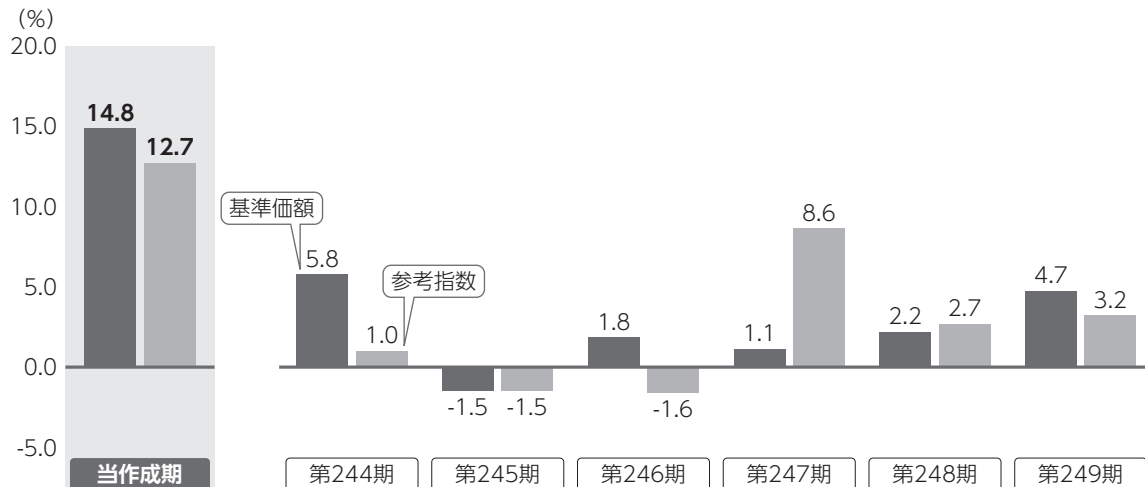
一方、原油価格の回復期待を背景に足元の株価が上昇し、配当利回りの観点から投資魅力度が低下したと判断し、米国およびフランスのエネルギー銘柄を売却しました。

ベンチマークとの差異について(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の騰落率対比



※当作成期の基準価額は分配金再投資ベース、各期は分配金(税引前)込み。

分配金について(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項 目	第244期	第245期	第246期	第247期	第248期	第249期
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	(0.12%)	(0.12%)	(0.12%)	(0.11%)	(0.11%)	(0.11%)
当期の収益	20	11	20	20	20	20
当期の収益以外	－	8	－	－	－	－
翌期繰越分配対象額	11,134	11,125	11,155	11,327	11,690	12,511

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「グローバル好配当株マザーファンド」への投資を通じて、世界各国の好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行います。

グローバル好配当株マザーファンド

当面の株式市場は、情報技術など一部のセクターだけではなく、より広範囲なセク

ターにおいて業績・配当面で上方修正の余地がある銘柄の循環物色が続く可能性があります。

当ファンドは、過去の実績や経営陣の手腕等により、増配に必要な利益とキャッシュフローを継続的に増大させてきた「質の高い企業」の中から、主として足元の配当利回りと今後の配当成長性に着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などの変化に注目し、今後の継続的な増配が見込める企業へも投資します。引き続

き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
2. 「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実性が期待されること」
3. 「今後の資本政策、特に配当を含む株主還元のスタンスが明確なこと」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけでなく、今後、長期にわたり増配が続くという、「配当の成長」も重要です。優れた経営を実践している「質の高い」企業は配当政策など株主還元へ

の姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら中長期の企業価値の成長(キャピタルゲイン)からも恩恵を受けることができます。

昨今の投資環境の変化を受けて、「好配当株」投資においても、今後の配当成長率と比較して足元の配当利回りが相対的に高い銘柄がより選好される可能性があります。当ファンドは、引き続き、配当利回りと配当成長率のバランスを重視した銘柄選択による安定的なパフォーマンスの実現を目指してまいります。

3 お知らせ

約款変更について

- 「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日：2026年4月1日)

グローバル好配当株オープン

1万口当たりの費用明細(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	102円	0.588%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は17,415円です。
(投 信 会 社)	(47)	(0.272)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(50)	(0.284)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.033)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	11	0.063	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(10)	(0.056)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(1)	(0.006)	
(c) 有価証券取引税	6	0.032	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(6)	(0.032)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.018	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.016)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	そ の 他:信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	122	0.702	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

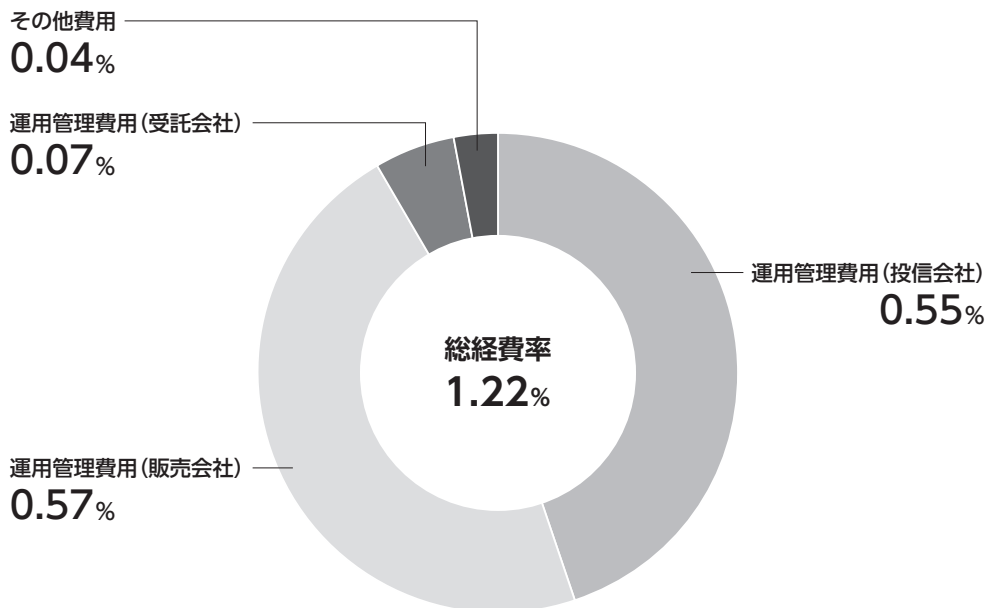
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.22%です。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況 (2026年1月9日から2026年7月8日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル好配当株マザーファンド	千口 18,958	千円 139,511	千口 455,045	千円 3,417,916

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

項 目	当 作 成 期
	グ ロ ー バ ル 好 配 当 株 マ ザ ー フ ァ ン ド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	36,563,479千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	78,260,431千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.46

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2026年1月9日から2026年7月8日まで)

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2026年7月8日現在)

親投資信託残高

種 類	作 成 期 首	作 成 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル好配当株マザーファンド	千口 10,782,133	千口 10,346,046	千円 83,515,353

※グローバル好配当株マザーファンドの作成期末の受益権総口数は10,796,148,909口です。

グローバル好配当株オープン

■ 投資信託財産の構成

(2026年 7 月 8 日現在)

項 目	作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グ ロー バ ル 好 配 当 株 マ ザ ー フ ァ ン ド	83,515,353	99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	247,799	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	83,763,153	100.0

※グローバル好配当株マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建資産（75,731,127千円）の投資信託財産総額（88,567,213千円）に対する比率は85.5%です。

※外貨建資産は、作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル=162.37円、1 オーストラリア・ドル=112.64円、1 香港・ドル=20.70円、1 シンガポール・ドル=125.56円、1 台湾・ドル=5.045円、1 イギリス・ポンド=216.85円、1 スイス・フラン=200.73円、1 デンマーク・クローネ=24.78円、1 スウェーデン・クローナ=16.76円、1 ユーロ=185.25円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年 2 月 9 日) (2026年 3 月 9 日) (2026年 4 月 8 日) (2026年 5 月 8 日) (2026年 6 月 8 日) (2026年 7 月 8 日)

項 目	第 244 期 末	第 245 期 末	第 246 期 末	第 247 期 末	第 248 期 末	第 249 期 末
(A) 資 産	79,383,077,129円	77,758,367,500円	78,938,299,932円	79,348,753,988円	80,441,793,274円	83,763,153,244円
コール・ローン等	44,948,006	44,433,828	44,804,084	49,384,225	44,976,693	56,159,269
グローバル好配当株マザーファンド(評価額)	79,117,201,050	77,542,556,371	78,710,590,821	79,101,464,816	80,213,235,293	83,515,353,635
未 収 入 金	220,928,073	171,377,301	182,905,027	197,904,947	183,581,288	191,640,340
(B) 負 債	232,135,557	201,376,698	202,673,484	235,238,865	189,694,331	228,949,964
未払収益分配金	91,729,387	91,343,739	91,154,782	90,674,187	90,102,982	89,658,112
未 払 解 約 金	59,870,112	37,567,192	34,803,596	65,284,672	17,849,056	58,039,926
未 払 信 託 報 酬	80,249,288	71,922,394	75,900,664	78,186,872	80,362,615	79,588,886
その他未払費用	286,770	543,373	814,442	1,093,134	1,379,678	1,663,040
(C) 純資産総額(A－B)	79,150,941,572	77,556,990,802	78,735,626,448	79,113,515,123	80,252,098,943	83,534,203,280
元 本	45,864,693,988	45,671,869,554	45,577,391,471	45,337,093,564	45,051,491,158	44,829,056,081
次期繰越損益金	33,286,247,584	31,885,121,248	33,158,234,977	33,776,421,559	35,200,607,785	38,705,147,199
(D) 受 益 権 総 口 数	45,864,693,988口	45,671,869,554口	45,577,391,471口	45,337,093,564口	45,051,491,158口	44,829,056,081口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,257円	16,981円	17,275円	17,450円	17,813円	18,634円

※当作成期における作成期首元本額46,126,011,606円、作成期中追加設定元本額306,895,321円、作成期中一部解約元本額1,603,850,846円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

	〔自2026年1月9日 至2026年2月9日〕	〔自2026年2月10日 至2026年3月9日〕	〔自2026年3月10日 至2026年4月8日〕	〔自2026年4月9日 至2026年5月8日〕	〔自2026年5月9日 至2026年6月8日〕	〔自2026年6月9日 至2026年7月8日〕
項 目	第 244 期	第 245 期	第 246 期	第 247 期	第 248 期	第 249 期
(A) 配 当 等 収 益	30,145円	26,615円	30,799円	29,360円	29,633円	35,956円
受 取 利 息	30,145	26,615	30,799	29,360	29,633	35,956
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	4,384,514,351	△ 1,096,987,091	1,506,061,840	961,133,859	1,807,398,528	3,846,609,868
売 買 益	4,406,222,793	3,935,049	1,508,154,684	971,238,696	1,813,152,947	3,856,588,167
売 買 損	△ 11,708,442	△ 1,100,922,140	△ 2,092,844	△ 10,104,837	△ 5,754,419	△ 9,978,299
(C) 信 託 報 酬 等	△ 80,536,058	△ 72,178,997	△ 76,171,733	△ 78,465,564	△ 80,649,159	△ 79,872,248
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,314,008,438	△ 1,169,139,473	1,429,920,906	882,697,655	1,726,779,002	3,766,773,576
(E) 前期繰越損益金	44,323,014,798	48,292,421,908	46,818,866,929	47,866,123,510	48,318,216,747	49,656,829,301
(F) 追加信託差損益金	△ 15,259,046,265	△ 15,146,817,448	△ 14,999,398,076	△ 14,881,725,419	△ 14,754,284,982	△ 14,628,797,566
(配当等相当額)	(2,522,275,650)	(2,560,463,799)	(2,674,047,953)	(2,697,697,116)	(2,714,388,309)	(2,752,496,904)
(売買損益相当額)	(△ 17,781,321,915)	(△ 17,707,281,247)	(△ 17,673,446,029)	(△ 17,579,422,535)	(△ 17,468,673,291)	(△ 17,381,294,470)
(G) 合 計(D+E+F)	33,377,976,971	31,976,464,987	33,249,389,759	33,867,095,746	35,290,710,767	38,794,805,311
(H) 収 益 分 配 金	△ 91,729,387	△ 91,343,739	△ 91,154,782	△ 90,674,187	△ 90,102,982	△ 89,658,112
次期繰越損益金(G+H)	33,286,247,584	31,885,121,248	33,158,234,977	33,776,421,559	35,200,607,785	38,705,147,199
追加信託差損益金	△ 15,259,046,265	△ 15,146,817,448	△ 14,999,398,076	△ 14,881,725,419	△ 14,754,284,982	△ 14,628,797,566
(配当等相当額)	(2,522,288,853)	(2,560,557,039)	(2,674,177,894)	(2,697,977,419)	(2,714,479,098)	(2,752,590,568)
(売買損益相当額)	(△ 17,781,335,118)	(△ 17,707,374,487)	(△ 17,673,575,970)	(△ 17,579,702,838)	(△ 17,468,764,080)	(△ 17,381,388,134)
分配準備積立金	48,545,293,849	48,252,350,477	48,171,224,370	48,658,146,978	49,954,892,767	53,333,944,765
繰 越 損 益 金	—	△ 1,220,411,781	△ 13,591,317	—	—	—

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第 244 期	第 245 期	第 246 期	第 247 期	第 248 期	第 249 期
(a) 経費控除後の配当等収益	61,785,958円	51,272,308円	228,629,352円	436,149,708円	312,045,876円	136,098,572円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	4,252,222,480	0	0	433,038,901	1,414,733,126	3,630,675,004
(c) 収益調整金	2,522,288,853	2,560,557,039	2,674,177,894	2,697,977,419	2,714,479,098	2,752,590,568
(d) 分配準備積立金	44,323,014,798	48,292,421,908	48,033,749,800	47,879,632,556	48,318,216,747	49,656,829,301
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	51,159,312,089	50,904,251,255	50,936,557,046	51,446,798,584	52,759,474,847	56,176,193,445
1万口当たり当期分配対象額	11,154.40	11,145.65	11,175.84	11,347.62	11,710.93	12,531.20
(f) 分配金	91,729,387	91,343,739	91,154,782	90,674,187	90,102,982	89,658,112
1万口当たり分配金	20	20	20	20	20	20

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	第244期	第245期	第246期	第247期	第248期	第249期
	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

グローバル好配当株マザーファンド

第42期（2026年1月9日から2026年7月8日まで）

信託期間	無期限（設定日：2005年7月22日）
運用方針	■世界各国の好配当株式へ分散投資することにより、安定した配当収入の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指します。 ■外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株式組入 比 率	投資信託 証券組入比率	純 資 産 額 総 額
	円	期騰落率 %		期騰落率 %			
38期（2024年7月8日）	55,688	26.3	699.96	28.2	92.7	3.7	百万円 71,602
39期（2025年1月8日）	55,916	0.4	723.09	3.3	95.9	1.5	68,577
40期（2025年7月8日）	58,397	4.4	729.89	0.9	95.1	1.5	68,540
41期（2026年1月8日）	69,873	19.7	878.04	20.3	95.8	1.5	78,283
42期（2026年7月8日）	80,722	15.5	989.66	12.7	92.8	2.8	87,148

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。
※参考指数は、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。
※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。
※参考指数は市場の動きを示す目的で記載しており、当ファンドが当該参考指数を意識して運用しているわけではありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

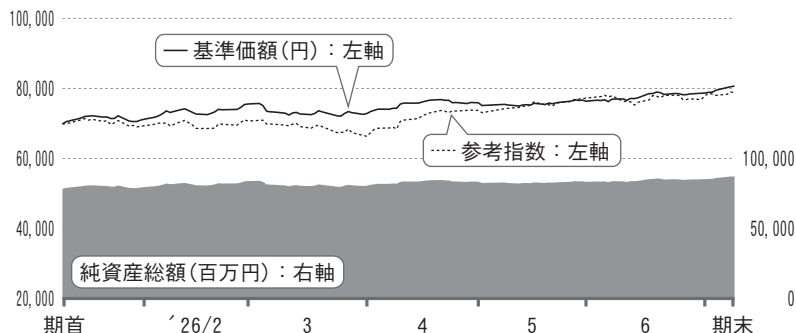
年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCIワールド・インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 式 組 入 率 株 比	投 資 信 託 券 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2026年 1 月 8 日	円 69,873	% —	878.04	% —	% 95.8	% 1.5
1 月 末	71,212	1.9	871.29	△ 0.8	95.5	1.5
2 月 末	75,563	8.1	888.27	1.2	96.1	0.9
3 月 末	72,845	4.3	833.24	△ 5.1	96.0	1.0
4 月 末	75,907	8.6	926.39	5.5	94.9	1.0
5 月 末	76,350	9.3	970.56	10.5	93.4	2.0
6 月 末	78,692	12.6	978.68	11.5	92.3	3.0
(期 末) 2026年 7 月 8 日	80,722	15.5	989.66	12.7	92.8	2.8

※騰落率は期首比です。
※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2026年 1 月 9 日から2026年 7 月 8 日まで）

基準価額等の推移



期 首	69,873円
期 末	80,722円
騰 落 率	+15.5%

※参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドの参考指数は、MSCIワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2026年 1 月 9 日から2026年 7 月 8 日まで）

当ファンドは、世界各国の好配当株式へ分散投資し、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。

上昇要因	・ 米国とイランの一時停戦による地政学リスクの後退や、欧米主要企業の1－3月期の良好な決算内容などもあって、4月から5月にかけてグローバル株式市場は堅調だったこと ・ 米物価指標の上振れに伴う日米金利差拡大観測や、原油高による日本の貿易収支悪化懸念から、期を通じて米ドル高・円安となったこと
下落要因	・ 2月末からの米国とイスラエルによるイラン攻撃を受けて、地政学リスクや資源高による景気悪化が意識され、3月にグローバル株式市場が下落したこと ・ 日本政府・日銀による為替介入への警戒感などから、1月下旬から2月中旬にかけて米ドル・ユーロに対して円高となったこと

▶ 投資環境について（2026年1月9日から2026年7月8日まで）

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場は、米ドルが円に対して上昇した一方、ユーロは円に対して概ね横ばいでした。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。

期初から2月下旬にかけては、欧米主要企業の良い決算内容などもあって、グローバル株式市場は緩やかに上昇しました。しかしながら、米国・イスラエルによるイラン攻撃が行われると市場心理は急速に悪化し、原油など資源高による世界景気に対するマイナス効果が意識され、3月は軟調でした。

その後、米国とイランの一時停戦を受けて地政学リスクが後退したことや、欧米主要企業の1－3月期の良い決算内容に加えて、AI関連市場の成長期待に伴う半導体銘柄の上昇もあって、反転上昇しました。6月には半導体銘柄に利益確定の売り圧力が高まったものの、期末にかけて高値圏で推移しました。

為替市場

●米ドル・円

米ドル・円は期を通じてみると米ドル高・円安となりました。

1月下旬から2月中旬にかけて、日本政府・日銀による為替介入への警戒感などから、変動性を伴いながら米ドル安・円高となりました。その後、中東情勢の緊迫化を受けた有事の米ドル買いの動きに加え、米金利が上昇したことから、3月以降は米ドル高・円安となりました。

4月末には日本政府・日銀による円買い介入とみられる動きがあったことから、一時的に米ドル安・円高に転じました。その後は、米物価指標の上振れに伴う日米金利差拡大観測や、原油高による日本の貿易収支悪化懸念から、期末にかけて米ドル買い・円売りが再び優勢となりました。

●ユーロ・円

ユーロ・円は期を通じて概ね横ばいでした。

日本政府・日銀による為替介入への警戒感などから、円が米ドルに対して上昇したこともあって、1月下旬から2月中旬にかけてユーロ安・円高となりました。3月の中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格上昇によりユーロ圏景気の下振れ懸念が強まった一方、インフレによるECB（欧州中央銀行）の利上げ観測も強まり、ユーロ・円相場は変動性の高い動きとなりました。

期末にかけては、日銀とECBによる利上げ観測を背景に、一進一退の動きとなりました。

▶ ポートフォリオについて（2026年 1 月 9 日から2026年 7 月 8 日まで）

配当利回りと今後の配当成長性に着目し、流動性や財務安定性にも留意した運用を継続しました。また、ポートフォリオ全体としての配当利回りを一定水準以上に維持するとともに、株式組入比率は高位を維持しました。

地域配分においては、北米、欧州、アジア・オセアニア地域での投資割合をほぼ均等に維持しました。

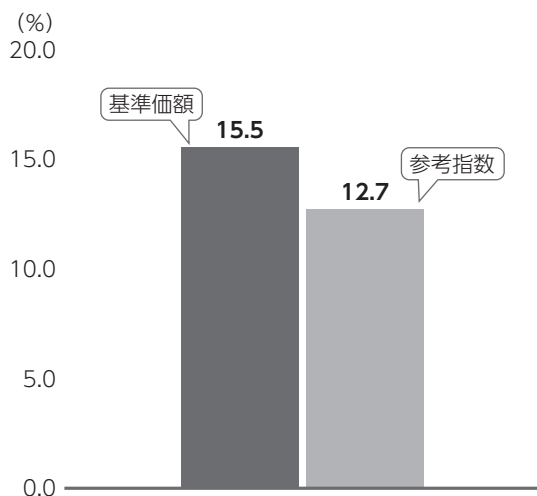
業種配分においては、銀行など金融、商業・専門サービスなど資本財・サービスを多めに保有しました。いずれの業種においても、業績動向が比較的安定している、ディフェンシブ（景気変動の影響を受けにくい）な銘柄に軸足を置き、減配リスクを考慮した運用を行いました。

イタリア北部の住宅ローン事業の安定成長に加えて、資産運用事業からの手数料収入拡大が期待されることから、イタリアの大手金融銘柄を購入しました。また、各種業務の自動化、ロボット活用により特にオンライン事業の成長と収益性拡大が予想されることから、オーストラリアの大手スーパーマーケット銘柄も購入しました。

一方、原油価格の回復期待を背景に足元の株価が上昇し、配当利回りの観点から投資魅力度が低下したと判断し、米国およびフランスのエネルギー銘柄を売却しました。

▶ ベンチマークとの差異について（2026年 1 月 9 日から2026年 7 月 8 日まで）

基準価額と参考指数の騰落率対比



当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてMSCIワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）を設けています。

記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

2 今後の運用方針

当面の株式市場は、情報技術など一部のセクターだけではなく、より広範囲なセクターにおいて業績・配当面で上方修正の余地がある銘柄の循環物色が続く可能性があります。

当ファンドは、過去の実績や経営陣の手腕等により、増配に必要な利益とキャッシュフローを継続的に増大させてきた「質の高い企業」の中から、主として足元の配当利回りと今後の配当成長性に着目し、財務の安定性や流動性を十分に考慮したうえで、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、企業の収益動向や配当政策などの変化に注目し、今後の継続的な増配が見込める企業へも投資します。引き続き、以下の3点を重視します。

1. 「経営実績や経営陣などの「会社の質」と配当実績が優れていること」
2. 「数年先までの成長持続性、売上やキャッシュフロー成長の確実性が期待されること」
3. 「今後の資本政策、特に配当を含む株主還元のスタンスが明確なこと」

「好配当株」企業への投資は、足元の相対的な配当利回りが高いだけではなく、今後、長期にわたり増配が続くという、「配当の成長」も重要です。優れた経営を実践している「質の高い」企業は配当政策など株主還元への姿勢も明確であり、投資家は定期的に配当収入を受け取りながら中長期の企業価値の成長（キャピタルゲイン）からも恩恵を受けることができます。

昨今の投資環境の変化を受けて、「好配当株」投資においても、今後の配当成長率と比較して足元の配当利回りが相対的に高い銘柄がより選好される可能性があります。当ファンドは、引き続き、配当利回りと配当成長率のバランスを重視した銘柄選択による安定的なパフォーマンスの実現を目指してまいります。

■ 1 万口当たりの費用明細 (2026年 1 月 9 日から2026年 7 月 8 日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	47円 (42) (5)	0.063% (0.056) (0.006)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	24 (24)	0.032 (0.032)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	12 (12) (0)	0.016 (0.016) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	84	0.111	

期中の平均基準価額は74,967円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2026年 1 月 9 日から2026年 7 月 8 日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株 1,430	千円 3,100,100	千株 915	千円 2,844,666
外 国	ア メ リ カ	百株 3,500	千アメリカ・ドル 43,106	百株 2,730	千アメリカ・ドル 39,736
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 8,500	千オーストラリア・ドル 19,415	百株 －	千オーストラリア・ドル －
	香 港	百株 －	千香港・ドル －	百株 38,800	千香港・ドル 110,432
	シ ン ガ ポ ー ル	百株 (ー)	千シンガポール・ドル (△ 141)	百株 －	千シンガポール・ドル －
	台 湾	百株 1,000	千台湾・ドル 87,862	百株 3,501.31	千台湾・ドル 796,131
	イ ギ リ ス	百株 3,300	千イギリス・ポンド 7,670	百株 120	千イギリス・ポンド 1,830
	ユ ー ロ フ ラ ン ス	百株 －	千ユーロ －	百株 3,200	千ユーロ 18,154

グローバル好配当株マザーファンド

			買 付		売 付	
			株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ド イ ツ		(-)	(△ - 200)	-	-
	ス ペ イ ン		1,000 (6,500)	(2,351 -)	1,400	4,436
	イ タ リ ア		15,000	8,755	-	-
	オ ー ス ト リ ア		(-)	(△ - 364)	150	2,587

※金額は受渡し代金。

※（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	オーストラリア	TRANSURBAN GROUP	口 1,000,000	千オーストラリア・ドル 14,794	口 370,000	千オーストラリア・ドル 5,040

※金額は受渡し代金。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	36,563,479千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	78,260,431千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.46

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2026年1月9日から2026年7月8日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2026年1月9日から2026年7月8日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2026年7月8日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (4.0%)			
住友林業	500	—	—
大和ハウス工業	214	—	—
関電工	200	70	452,760
ゴム製品 (7.6%)			
横浜ゴム	—	110	855,360
電気機器 (10.1%)			
アズビル	680	680	1,142,400
輸送用機器 (6.4%)			
トヨタ自動車	250	250	722,250
倉庫・運輸関連業 (3.6%)			
三菱倉庫	—	250	404,000
小売業 (6.2%)			
日本瓦斯	—	240	695,040

銘柄	期首(前期末)	期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
銀行業 (24.3%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	800	800	2,746,400
保険業 (24.1%)			
第一ライフグループ	—	470	876,080
東京海上ホールディングス	240	240	1,848,000
その他金融業 (10.2%)			
オリックス	251	180	1,147,860
サービス業 (3.6%)			
ALSOCK	—	360	402,120
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	株 数 評 価 額
	3,135	3,650	11,292,270
	銘柄数<比率>	8銘柄	11銘柄 <13.0%>

※銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 外国株式

銘柄	柄	期首(前期末)	期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額	
				外 貨 建 金 額 邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル 千円	
DARDEN RESTAURANTS INC		400	500	10,225 1,660,233	消費者サービス
ABBVIE INC		300	300	7,639 1,240,425	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
JPMORGAN CHASE & CO		300	200	6,784 1,101,583	銀行
EXXON MOBIL CORP		1,000	—	— —	エネルギー
AMERICAN WATER WORKS CO INC		650	1,000	13,482 2,189,072	公益事業
MSCI INC		150	200	12,161 1,974,711	金融サービス
NEXTERA ENERGY INC		1,040	700	6,192 1,005,541	公益事業
ROLLINS INC		—	500	2,181 354,128	商業・専門サービス
MCDONALD'S CORP		170	—	— —	消費者サービス
MERCK & CO. INC.		1,000	700	9,020 1,464,609	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MARSH & MCLENNAN COS		100	550	9,790 1,589,602	保険
BANK OF NEW YORK MELLON CORP		1,000	1,000	15,291 2,482,799	金融サービス
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL		400	400	7,511 1,219,658	食品・飲料・タバコ
ARES MANAGEMENT CORP - A		300	800	9,656 1,567,844	金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A		200	600	8,528 1,384,756	ソフトウェア・サービス
CHEVRON CORP		900	300	5,220 847,620	エネルギー
WATSCO INC		200	200	7,788 1,264,667	資本財
WASTE MANAGEMENT INC		300	180	4,269 693,284	商業・専門サービス

グローバル好配当株マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	期		末		業種等
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
EXXONMOBIL HOLDINGS CORP		—	400	5,667	920,248	エネルギー	
TJX COMPANIES INC		400	400	6,164	1,000,913	一般消費財・サービス流通・小売り	
BANK OF AMERICA CORP		1,500	1,500	8,979	1,457,920	銀行	
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD		—	150	4,233	687,458	消費者サービス	
WILLIAMS COS INC		1,200	700	5,255	853,351	エネルギー	
BROOKFIELD ASSET MGMT-A		—	1,000	4,657	756,157	金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,510 20銘柄	12,280 22銘柄	170,700 —	27,716,588 <31.8%>		
(オーストラリア)		百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円		
COLES GROUP LTD		—	7,000	16,324	1,838,735	生活必需品流通・小売り	
COMPUTERSHARE LTD		3,500	5,000	19,555	2,202,675	商業・専門サービス	
JB HI-FI LTD		800	800	6,169	694,943	一般消費財・サービス流通・小売り	
BRAMBLES LTD		8,300	8,300	15,944	1,795,965	商業・専門サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,600 3銘柄	21,100 4銘柄	57,992 —	6,532,320 <7.5%>		
(香港)		百株	百株	千香港・ドル	千円		
SITC INTERNATIONAL HOLDINGS		63,000	27,000	89,046	1,843,252	運輸	
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP		2,800	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP-H		9,000	9,000	47,250	978,075	自動車・自動車部品	
BOC AVIATION LTD		3,000	3,000	24,135	499,594	資本財	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	77,800 4銘柄	39,000 3銘柄	160,431 —	3,320,921 <3.8%>		
(シンガポール)		百株	百株	千シンガポール・ドル	千円		
DBS GROUP HOLDINGS LTD		4,700	4,700	32,260	4,050,666	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,700 1銘柄	4,700 1銘柄	32,260 —	4,050,666 <4.6%>		
(台湾)		百株	百株	千台湾・ドル	千円		
ACTER GROUP CORP LTD		—	1,000	139,500	703,889	資本財	
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC		3,501.31	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,501.31 1銘柄	1,000 1銘柄	139,500 —	703,889 <0.8%>		
(イギリス)		百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
RELX PLC		—	3,300	8,121	1,761,103	商業・専門サービス	
ASTRAZENECA PLC		340	220	3,160	685,263	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	340 1銘柄	3,520 2銘柄	11,281 —	2,446,367 <2.8%>		
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円		
ZURICH INSURANCE GROUP AG		140	140	8,587	1,723,788	保険	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	140 1銘柄	140 1銘柄	8,587 —	1,723,788 <2.0%>		

グローバル好配当株マザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)	株数	期末		業 種 等
				外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・フランス)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BUREAU VERITAS SA	4,500		3,700	10,071	1,865,726	商業・専門サービス
TOTALENERGIES SE	3,400		1,000	6,778	1,255,624	エネルギー
GAZTRANSPORT ET TECHNIGA SA	490		490	9,163	1,697,445	エネルギー
VINCI SA	650		650	8,027	1,487,094	資本財
VEOLIA ENVIRONNEMENT	2,100		2,100	7,772	1,439,781	公益事業
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	11,140 5銘柄	7,940 5銘柄	41,812 —	7,745,673 < 8.9%>	
(ユーロ・・・ドイツ)		百株	百株	千ユーロ	千円	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	2,000		2,000	5,148	953,667	電気通信サービス
HANNOVER RUECK SE	300		300	7,482	1,386,040	保険
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	2,300 2銘柄	2,300 2銘柄	12,630 —	2,339,707 < 2.7%>	
(ユーロ・・・スペイン)		百株	百株	千ユーロ	千円	
AENA SME SA	2,500		3,500	9,492	1,758,393	運輸
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	6,400		5,400	12,312	2,280,798	銀行
IBERDROLA SA-RTS	—		6,500	267	49,609	公益事業
IBERDROLA SA	6,500		6,500	13,663	2,531,070	公益事業
INDUSTRIA DE DISENO TEXTIL	2,500		2,100	11,852	2,195,657	一般消費財・サービス流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	17,900 4銘柄	24,000 5銘柄	47,587 —	8,815,528 <10.1%>	
(ユーロ・・・イタリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
INTESA SANPAOLO	—		15,000	9,339	1,730,049	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	— —	15,000 1銘柄	9,339 —	1,730,049 < 2.0%>	
(ユーロ・・・オーストリア)		百株	百株	千ユーロ	千円	
BAWAG GROUP AG	900		750	13,380	2,478,645	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	900 1銘柄	750 1銘柄	13,380 —	2,478,645 < 2.8%>	
ユーロ通貨計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	32,240 12銘柄	49,990 14銘柄	124,748 —	23,109,604 <26.5%>	
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 <比 率>	142,831.31 43銘柄	131,730 48銘柄	— —	69,604,145 <79.9%>	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(3) 外国投資信託証券

銘 柄		期首(前期末)	期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
				外 貨 建 金 額 邦貨換算金額	
(アメリカ) EQUINIX INC		口 5,000	口 5,000	千アメリカ・ドル 5,114	千円 830,465 1.0
小 計	口 数 ・ 金 額	5,000	5,000	5,114	830,465
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄	1銘柄		<1.0%>
(オーストラリア) TRANSURBAN GROUP		口 370,000	口 1,000,000	千オーストラリア・ドル 14,660	千円 1,651,302 1.9
小 計	口 数 ・ 金 額	370,000	1,000,000	14,660	1,651,302
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄	1銘柄		<1.9%>
合 計	口 数 ・ 金 額	375,000	1,005,000	—	2,481,768
	銘 柄 数 <比 率>	2銘柄	2銘柄		<2.8%>

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成 (2026年7月8日現在)

項 目	期 末	比 率
	評 価 額	
株 式	千円 80,896,415	% 91.3
投 資 証 券	2,481,768	2.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,189,030	5.9
投 資 信 託 財 産 総 額	88,567,213	100.0

※期末における外貨建資産（75,731,127千円）の投資信託財産総額（88,567,213千円）に対する比率は85.5%です。
※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1
アメリカ・ドル＝162.37円、1 オーストラリア・ドル＝112.64円、1 香港・ドル＝20.70円、1 シンガポール・ドル＝125.56円、1 台湾・
ドル＝5.045円、1 イギリス・ポンド＝216.85円、1 スイス・フラン＝200.73円、1 デンマーク・クローネ＝24.78円、1 スウェーデン・
クローナ＝16.76円、1 ユーロ＝185.25円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2026年7月8日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	89,595,080,775円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	3,925,585,404
株 式 (評価額)	80,896,415,582
投 資 証 券 (評価額)	2,481,768,121
未 収 入 金	2,232,744,897
未 収 配 当 金	58,566,771
(B) 負 債	2,446,830,403
未 払 金	2,244,556,627
未 払 解 約 金	202,273,776
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	87,148,250,372
元 本	10,796,148,909
次 期 繰 越 損 益 金	76,352,101,463
(D) 受 益 権 総 口 数	10,796,148,909口
1万口当たり基準価額 (C / D)	80,722円

※当期における期首元本額11,203,667,041円、期中追加設定元本額74,653,664円、期中一部解約元本額482,171,796円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

グローバル好配当株オープン	10,346,046,138円
グローバル資産分散オープン	161,128,623円
グローバル好配当株オープン（年1回決算型）	229,487,081円
三井住友DSインカムバランスNISAファンド（成長投資型）	41,663,152円
三井住友DSインカムバランスNISAファンド（予想分配金提示型）	17,823,915円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・「一般社団法人投資信託協会」を「一般社団法人資産運用業協会」へ名称を変更することとなったため、信託約款に所要の変更を行いました。

（適用日：2026年4月1日）

■ 損益の状況

(自2026年1月9日 至2026年7月8日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,432,730,076円
受 取 配 当 金	1,413,621,445
受 取 利 息	19,108,631
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	10,513,907,644
売 買 益	13,219,697,562
売 買 損	△ 2,705,789,918
(C) そ の 他 費 用 等	△ 13,382,684
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	11,933,255,036
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	67,079,869,697
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 3,139,007,891
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	477,984,621
(H) 合 計 (D + E + F + G)	76,352,101,463
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	76,352,101,463

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。